



今回のリリースでの変更点

この項では、このリリースの Cisco Identity Services Engine (ISE) ドキュメントに追加された新機能、更新、および変更について説明します。

Cisco Identity Services Engine, Release 1.1.1 での変更点

表 1 『Cisco Identity Services Engine ユーザ ガイド リリース 1.1.1』の更新内容

機能	参照先
クライアントプロビジョニング	<ul style="list-style-type: none">「パーソナル デバイス登録動作の設定」 (P.19-31)「ネイティブ サブスクリプション プロファイルの作成」 (P.19-25)「Simple Certificate Enrollment Protocol プロファイル」 (P.13-26)「デバイスの登録 (Device Registration)」 (P.3-18)
ゲスト	<ul style="list-style-type: none">「ローカル WebAuth 対応のワイヤレス LAN コントローラ」 (P.21-4)
プロファイリング	「許可変更」 (P.18-10)
デバイス ポータル	第 22 章「デバイス アクセス管理」
RADIUS プロキシ属性	「RADIUS サーバ順序の作成、編集および複製」 (P.16-28)
EAP チェーン	「許可されるプロトコルの定義」 (P.16-14)
レポート	<ul style="list-style-type: none">「サブスクリプション プロビジョニングの要求」 (P.19-54)「登録済みエンドポイント レポート」 (P.22-16)

関連資料

- Cisco ISE の全般的な製品情報は <http://www.cisco.com/go/ise> で確認できます。
- エンドユーザ マニュアルは、Cisco.com の http://www.cisco.com/en/US/products/ps11640/tsd_products_support_series_home.html から入手できます。

